

話題を提供してください！スポーツや文化・芸術、地域のために頑張っている人などの情報をお寄せください。

☎ 伊奈庁舎秘書広報課 内線 1103

✉ kouhou@city.tsukubamirai.lg.jp

な らせ餅に無病息災の祈りを込めて 谷和原幼稚園で餅つきを行いました

紅白の餅を木の枝に刺して、無病息災を祈願する茨城の伝統行事「ならせ餅」作りが、谷和原幼稚園で12月17日に行われました。年長組の57人が、臼と杵を使った餅つきを体験し、全員で「ヨイショ！ヨイショ！」と掛け声をかけながら一生懸命に餅をつき、参加した園児からは「すごく伸びてもちもちする」「楽しい」と声が上がりました。その後、園児たちがつきたての餅を丸め、竹に刺してならせ餅を完成させ、園舎に飾りました。



農 業分野における地域活性化に貢献 東郷さんが県表彰を受賞

県勢の発展に功績があり、今後より一層の活躍が期待できる方を表彰する令和2年度の「新しいばらきづくり表彰」を、本市の東郷直樹さん（東郷ファーム）が受賞されました。東郷さんは地域農産物のブランド化や若手農業経営者の育成に取り組むとともに、地元小学生対象の食育活動を行う



11月13日に茨城県庁で行われた表彰式で、大井川知事[㊦]と記念撮影する東郷さん[㊦]

など、農業分野における地域活性化に貢献されています。東郷さんは「ここまで13年間、自分だけでなく地域の農業が潤ってこそ、という思いでやってきたので今回の受賞は嬉しい。この地域の農業が見直され、もっと良くなるきっかけになれば」と笑顔で話してくれました。

体 育館に響く園児たちの声 わかかさ幼稚園で表現発表会を開催

わかかさ幼稚園で12月2日、年長組の保育参観が行われました。クラスごとに劇の発表や、「こころのねっこ」を合唱するなど、日頃の練習の成果を披露しました。今年はコロナ禍もあり、感染症対策をしっかりと行いながらの開催となりました。同園の近先生は「園舎が移転して初めて体育館という大きな会場で行った表現発表会でした。子どもたちが大きく成長する姿を見ることができました」と語ってくれました。



アイデンティ、6位で終戦 「成長と結果届けたい」来季へ抱負

サッカーの関東リーグ2部で戦う「アイデンティみらい」が、今シーズンのリーグ戦を6位（3勝3敗3引き分け）の成績で終えました。今季はコロナ禍で前半戦の9試合が中止となるなど、「経験したことのない難しいシーズンだった」と主将の都並智也選手は振り返ります。チームについては「応援してくれる方が増えてきていると感じるので嬉しく思います。来季はさらに成長した姿と結果を届けたい」と飛躍を誓いました。